

# 令和9年度 1級建築士学科WEB(+LIVE)コース カリキュラム表

## 1級WEB早期基礎講座

1級WEB早期基礎講座は、受講ID発行後すべて視聴可能ですので、好きなペースで学習を進められます。(試験年度版が配信されるまでは、前年度版を配信します。)

① 1級建築士 エントリー講座 約41時間

② 建築施工実務講座 約5時間

③ 新傾向講座 約2.5時間

**ポイント** 重要ポイントの基礎を学習することで、学習の土台をつくります。

**ポイント** 工事全体の流れや各部工事における施工手順、専門用語などが理解しやすくなり、スムーズに学習が進みます。

**ポイント** 新規に出題が予想される「法改正」「新基準」「新技術」等に関する項目を早期に学習し、新傾向問題への対策を行います。

学科コース ●新傾向・頻出・過去問題など、あらゆる出題に対応できる実力を養成

約193時間

講義項目	講義範囲	ポイント
学科Ⅰ	計画① 居住施設/学校教育施設/社会教育施設/医療施設/高齢者施設/建築作品	各施設の建築計画を理解する。
	計画② 商業施設/細部計画/建築作品	「具体的な実例」をイメージし、「スケール感覚を持って」ポイントを押さえる。
	計画③ 建築生産(マネジメント)/建築積算/都市計画/災害に関連した都市建築物等の整備	「建築士の業務」をイメージしながらポイントを理解する。
	計画④ まとめ講義/仕上げテスト	学習の総まとめと直前期に確認しておきたい内容を中心にアウトプット力を強化。
学科Ⅱ	環境・設備① 日照・日射/採光・照明/色彩/室内気候と気象	現象・感覚と結びつけて理解する。
	環境・設備② 換気/熱・結露/音響	必要換気量などの計算や音に関する単位や現象、公式などを理解する。
	環境・設備③ 空気調和設備/給排水・衛生設備	空気調和設備と給排水・衛生設備の全体構成・しくみを理解する。
	環境・設備④ 省エネルギー・保全・管理/電気設備/昇降機設備/防火・防災設備	各設備の用語や数値など一つ一つ整理しながら確実に理解を進める。
	環境・設備⑤ まとめ講義/仕上げテスト	学習の総まとめと直前期に確認しておきたい内容を中心にアウトプット力を強化。
学科Ⅲ	法規① 用語の定義/確認申請/制度規定/構造耐力/建築士法	確認申請を始めとする各種建築手続の流れを理解する。
	法規② 耐火・防火/防火・準防火地域/防火区画等/内装制限	耐火・防火関連の定義及び防火区画などの条文の全体構成を把握する。
	法規③ 道路/用途地域/面積・高さ等の算定方法/容積率・建蔽率/高さ制限/一般構造	計算問題の解法手順を反復練習により身につける。
	法規④ 避難施設等/排煙設備等/避難安全検証法/構造強度	構造強度規定の体系を掴み、構造計算と仕様規定を理解する。
	法規⑤ 建築設備/地区計画・建築協定/都市計画法/消防法/高齢者移動等円滑化法/建築物省エネ法/関係法令融合	関係法令の出題ポイントを押さえ融合問題への対応力を身につける。
	法規⑥ まとめ講義/仕上げテスト	学習の総まとめと直前期に確認しておきたい内容を中心にアウトプット力を強化。
学科Ⅳ	構造① 静定梁・静定ラーメン/トラス部材の軸方向力/断面の性質と応力度	応力・組合せ応力度を求められるようにする。
	構造② 部材の変形/不静定構造物/座屈	変形を描き応力を求められるようにする。
	構造③ 振動/骨組の塑性解析	終局状態の荷重・応力を求められるようにする。
	構造④ 荷重・外力/構造設計/建築材料/木質構造	構造設計の原理原則を理解する。
	構造⑤ 建築材料/鉄骨構造/制振構造・免震構造	鉄骨構造の特徴や設計に関するポイントを理解する。
	構造⑥ 建築材料/鉄筋コンクリート構造/合成構造・混合構造/PC造/耐震診断・耐震改修(RC造)/壁式RC造/非構造部材	鉄筋コンクリート構造の特徴や設計に関するポイントを理解する。
	構造⑦ 基礎構造/構造設計/構造計画等	基礎構造の設計に関するポイントを理解する。
	構造⑧ まとめ講義/仕上げテスト	学習の総まとめと直前期に確認しておきたい内容を中心にアウトプット力を強化。
学科Ⅴ	施工① 施工計画/工事管理/地盤調査/仮設工事/土工事・山留め工事	仮設工事の目的や土工事・山留め工事のポイントを理解する。
	施工② 基礎工事/鉄筋工事/型枠工事/コンクリート工事/プレキャスト鉄筋コンクリート工事	鉄筋・型枠工事・コンクリート工事のポイントをまとめて理解する。
	施工③ 鉄骨工事/木工事/防水工事/張り石工事/タイル工事/左官工事	鉄骨工事の加工・組立や各種工事のポイントを理解する。
	施工④ 金属工事/ガラス工事/内装工事/塗装工事/設備工事/改修工事/契約約款	内・外装工事の施工手順や契約約款のポイントを理解する。
	施工⑤ まとめ講義/仕上げテスト	学習の総まとめと直前期に確認しておきたい内容を中心にアウトプット力を強化。
早期診断テスト	講義12回目までの範囲	早期の効果測定として、履修範囲の得点力を確認し、不十分であれば、学習方法の修正を図る。
模擬試験(1)	全範囲から出題	苦手分野を明確にし、弱点の克服・得点力強化を図る。
模擬試験(2)	全範囲から出題	直前期の学習優先順位を明確にし、ラストパートを図る。
総合模擬試験	全範囲から出題	学習の成果を確認し、最終調整を図る。

28回の講義のうち14回は対面講義受講可能

WEBまたは  
受検  
学院  
校舎  
での

※e講義視聴可能期間は、学科試験当日までとなります(対面講義も受講期限がございますので、必ず事前にご確認ください)。 ※教材発送・e講義配信は適宜行われます。詳しくは登録教室へご確認ください。 ※教材到着後、1週間以内内容物のご確認をお願いいたします。 ※各校舎日程が異なります。通学を希望される場合、登録教室まで事前にご確認ください。日程表をお渡しいたします。 ※成績管理を行うため、マークカードをご提出、もしくは画面上で解答していただきます。 ※対面講義を受講できない場合の返金はできません。 ※令和9年度の学科試験を受験し設計製図コースを受講される方は、設計製図コースの受講判定を行うため、学科試験後に当学院で実施する即日採点サービスの結果をご提出いただきます。 ※対面講義は教室によっては通学映像講義となる場合がありますので、必ず登録教室までご確認ください。

## シカクル提供機能 令和9年受験 1級建築士学科WEB(+LIVE)コース

下表の○印の付いた機能が、シカクル上で提供されます。



学習時間管理	講義一覧	カルテ回答・確認機能	テスト解答・確認機能	映像講義再生
○	○	○	○	○

i-トレーニング	レポート提出	成績一覧	お知らせ機能	映像ブース予約機能
○	-	○	○	○

※上記、提供機能は、試験制度の変更、講座内容強化などにより、変更となる場合があります。

※一部教材については、シカクルの機能には未対応となります。